

まなびや

企画展 教科書でたどる昭和100年 9/13~12/14

『あの日 あの時 未来への飛躍』 昭和から100年、暮らしはどう変化した？

昭和元年(1926) 12月25日
昭和64年(1989) 1月7日
昭和100年(2025) 令和7年



昭和100年関連施策口ゴ
内閣官房 R7.7.31決定

昭和初期から終戦までの約20年間は、世界恐慌と戦争によって大きく社会が変化した時代でした。昭和元年に始まり、第二次世界大戦の終結ま

【一九二六年〜一九四五年】 《昭和元年〜昭和20年》 世界恐慌と戦争

二〇二五年は昭和元年からちょうど一〇〇年目にあたります。戦争、戦後の復興、高度経済成長、バブル経済など昭和は激動の時代でした。現在では国民の約7割が昭和生まれ、約3割が平成以降の生まれとなり、昭和を知らない世代も増えていきます。

昭和のスタートは一九二六年12月25日であり、一九二七年1月1日からは昭和2年になるため、昭和元年はたった7日しかありませんでした。また、昭和最後の日は一九八九年1月7日であり、始まりと同じく7日しかなかったという偶然が起きています。

昭和元年からの一〇〇年間で、日本人の暮らしはどう変わってきたのでしょうか。

平成が始まってから終わるまでの約30年間は、日本経済の長期停滞期間として「失われた30年」とも呼ばれています。この時代は、バブル経済崩壊後の不況から始まり、日本社会や暮らしに大きな変化をもたらしました。

【一九八九〜二〇一九年】 《平成元年〜平成31年》 失われた三十年

一九七〇年から一九八九年までの昭和後期は、日本経済が大きな転換期を迎えた時代でした。経済危機とその後の好景気という対照的な出来事が特徴的です。

終戦から始まる復興期と高度経済成長期の昭和中期は、日本が大きく変化した激動の時代でした。敗戦の混乱から立ち上がり、世界が驚くほどの経済発展を遂げていきました。

【一九四五年〜一九七〇年】 《昭和20年〜昭和45年》 復興と経済成長

この期間は、日本の歴史の中でも特に激動の時代といえるでしょう。

企画展

教科書でたどる 昭和100年



「あたらしい憲法のはなし」
文部省 1947(昭和22)年



文部省



東海道新幹線(小学国語 五年下)
大泉書院 1964(昭和39)年

令和7(昭和100)年
9月13日(土)~12月14日(日)

開館時間：9:00~17:00(最終入館は16:30まで)
休館日：月曜日(祝日は除く)・祝日の翌日

福井県教育委員会 福井市春江町江原上線9-1
TEL:0776-58-2250 / FAX:0776-68-2251
E-Mail:ed-muse@pref.fukui.lg.jp

入場無料

今回の展示では、過去一〇〇年の歴史を象徴する出来事が教科書を通じてどのように子どもたちに伝えられてきた

【企画展】教科書でたどる昭和100年

令和に改元されてから現在の(昭和一〇〇年)までは、劇的な社会変化と新たな生活様式の確立の時期でした。平成から令和へと移り変わった二〇一九年以降、世界的な感染症の流行や国際情勢の緊迫化など、私たちの生活に大きな影響を与える出来事が相次いだ時代でもあります。

【二〇一九年〜二〇二五年】 《令和元年〜令和7年》 現在の私たちの生活

▼まとめ
昭和元年からの一〇〇年間、戦争やバブル景気の発生と終了、新型コロナウイルス感染症など、さまざまな出来事によって人々の暮らしも大きく変化しています。昭和一〇〇年にあたるこの機会に、これまでの歴史を振り返りつつ、この先の日本がどのような姿になるかを想像してみたいかがでしょうか。

※クロス・マーケティング社 HP参照

のかを紹介します。
▼映像に見る福井の昭和上映
映像に残る昭和期の福井の様子を編年的にまとめた作品。